

年 組 名前 \_\_\_\_\_

整数と小数

13 問

1 下の表の  にあてはまる数をかきましょう。

①	1000倍				
	100倍				
	10倍				
	もとの数	42.195	3.417	0.5283	2
		【完答】	【完答】	【完答】	【完答】

上の表から次のことがわかりました。

にあてはまることばや数をかきましょう。

整数や小数を、10倍、100倍、1000倍すると、

【完答】

小数点は  にそれぞれ 、 、 移ります。

②	もとの数	2	8.25	36.1	548.7
	$\frac{1}{10}$ 倍				
	$\frac{1}{100}$ 倍				
	$\frac{1}{1000}$ 倍				
		【完答】	【完答】	【完答】	【完答】

上の表から次のことがわかりました。

にあてはまることばや数をかきましょう。

整数や小数を  $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$  にすると、

【完答】

小数点は  にそれぞれ 、 、 移ります。

2 次の計算をしましょう。

①  $0.44 \times 100$

②  $0.44 \div 10$

③  $0.44 \div 100$

年 組 名前

整数と小数

13 問

1 下の表の  にあてはまる数をかきましょう。

①	1000倍	42195	3417	528.3	2000
	100倍	4219.5	341.7	52.83	200
	10倍	421.95	34.17	5.283	20
	もとの数	42.195	3.417	0.5283	2
		【完答】	【完答】	【完答】	【完答】

上の表から次のことがわかりました。

にあてはまることばや数をかきましょう。

整数や小数を、10倍、100倍、1000倍すると、

【完答】

小数点は  にそれぞれ 1けた、2けた、3けた 移ります。

②	もとの数	2	8.25	36.1	548.7
	$\frac{1}{10}$ 倍	0.2	0.825	3.61	54.87
	$\frac{1}{100}$ 倍	0.02	0.0825	0.361	5.487
	$\frac{1}{1000}$ 倍	0.002	0.00825	0.0361	0.5487
		【完答】	【完答】	【完答】	【完答】

上の表から次のことがわかりました。

にあてはまることばや数をかきましょう。

整数や小数を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にすると、

【完答】

小数点は  にそれぞれ 1けた、2けた、3けた 移ります。

2 次の計算をしましょう。

①  $0.44 \times 100$

44

②  $0.44 \div 10$

0.044

③  $0.44 \div 100$

0.0044

年 組 名前

体積

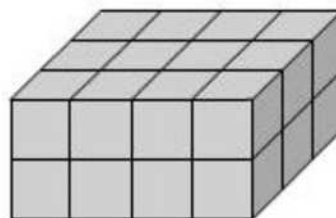
8 問

- 1 体積が $1\text{cm}^3$ の立方体の積み木を右の図のようにならべて直方体をつくらうと思います。

$1\text{cm}^3$ の立方体を30個用意すれば、たりますか。

- ① たりるか、たりないかを考えて○をつけましょう。

たります ・ たりません



- ② ①の「わけ」を説明します。□にあてはまる数をかきましょう。  
最後の□は、どちらかに○をつけましょう。

直方体の体積は、  ×  =  で

【完答】

$\text{cm}^3$  です。

$\text{cm}^3$  は、 $1\text{cm}^3$ の立方体が  こ います。

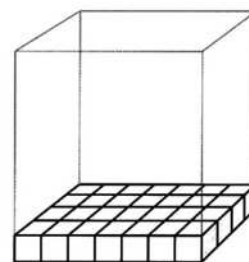
だから、 $1\text{cm}^3$ の立方体を30個 用意すると、  たります ・ たりません 。

- 2 体積が $1\text{cm}^3$ の立方体の積み木を右の図のようにならべ、これを8だん重ねて、直方体をつくらうと思います。

$1\text{cm}^3$ の立方体は、全部で200個あればたりますか。

- ① たりるか、たりないかを考えて○をつけましょう。

たりる ・ たりない



- ② ①の「わけ」を説明します。  
上の問題の「わけ」のかき方を例にして、説明をかきましょう。

【完答】

直方体の体積は、

だから、 $1\text{cm}^3$ の立方体を

年 組 名前

体積

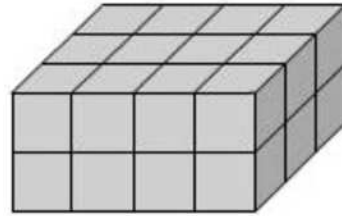
8 問

1 体積が $1\text{cm}^3$ の立方体の積み木を右の図のようにならべて直方体をつくらうと思います。

$1\text{cm}^3$ の立方体を30個用意すれば、たりますか。

① たりるか、たりないかを考えて○をつけましょう。

○ たります ・ たりません



② ①の「わけ」を説明します。□にあてはまる数をかきましょう。  
最後の□は、どちらかに○をつけましょう。

直方体の体積は、

$$3 \times 4 \times 2 = 24$$

□ 24  $\text{cm}^3$  です。 (縦) (横) (高さ) (体積) 【完答】

□ 24  $\text{cm}^3$  は、 $1\text{cm}^3$ の立方体が □ 24 こ います。

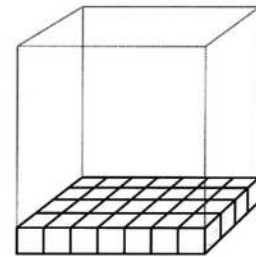
だから、 $1\text{cm}^3$ の立方体を30個 用意すると、○ たります ・ たりません。

2 体積が $1\text{cm}^3$ の立方体の積み木を右の図のようにならべ、これを8たん重ねて、直方体をつくらうと思います。

$1\text{cm}^3$ の立方体は、全部で200個あればたりますか。

① たりるか、たりないかを考えて○をつけましょう。

たりる ・ ○ たりない



② ①の「わけ」を説明します。  
上の問題の「わけ」のかき方を例にして、説明をかきましょう。 【完答】

直方体の体積は、  $4 \times 7 \times 8 = 224$  で、 $224\text{cm}^3$  です。

$224\text{cm}^3$  は、 $1\text{cm}^3$ の立方体が、224こ います。

だから、 $1\text{cm}^3$ の立方体を 200個 用意しても、たりません。

正答数
7 問

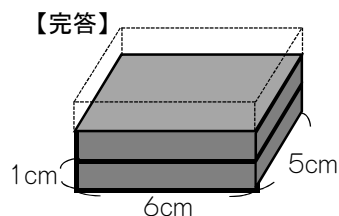
年 組 名前

比例

1 直方体のたてを5cm、横を6cmときめて、高さを1cm、2cm、3cm、…と変えていきます。

① 下の表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。

高さ(cm)	1	2	3	4	
体積(cm <sup>3</sup> )	30	60			



② 直方体の体積が、高さに比例するかどうかを調べます。  
下の \_\_\_\_\_ にあてはまる言葉や数を書きましょう。

\_\_\_\_\_ が2倍、3倍、…になると、それにもなって  
\_\_\_\_\_ も \_\_\_\_\_ になります。 【完答】

だから、体積は \_\_\_\_\_ に \_\_\_\_\_ します。 【完答】

2 1mのねだんが70円のリボンがあります。

① 下の表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。

長さ(m)	1	2	3	4	
代金(円)	70				

【完答】

② 代金が長さに比例するかどうかを調べます。  
下の \_\_\_\_\_ にあてはまる言葉や数を書きましょう。

\_\_\_\_\_ が2倍、3倍、…になると、それにもなって  
\_\_\_\_\_ も \_\_\_\_\_ になります。 【完答】

だから、\_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ に \_\_\_\_\_ します。 【完答】

③ みらいさんは、長さが8mのときの代金を、右のような式で求めました。この式でよいわけを説明しましょう。

8mの代金  
70×8



代金は \_\_\_\_\_ に \_\_\_\_\_ していることから、 【完答】  
長さが \_\_\_\_\_ 倍になると、代金も \_\_\_\_\_ 倍になるので、70×8となります。

年 組 名前

比例

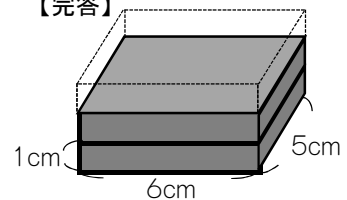
7 問

1 直方体のたてを5cm、横を6cmときめて、高さを1cm、2cm、3cm、…と変えていきます。

① 下の表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。

【完答】

高さ(cm)	1	2	3	4
体積(cm <sup>3</sup> )	30	60	90	120



② 直方体の体積が、高さに比例するかどうかを調べます。  
下の \_\_\_\_\_ にあてはまる言葉や数を書きましょう。

\_\_\_\_\_ **高さ** \_\_\_\_\_ が2倍、3倍、…になると、それにともなって  
\_\_\_\_\_ **体積** \_\_\_\_\_ も \_\_\_\_\_ **2倍、3倍、…** \_\_\_\_\_ になります。 【完答】

だから、体積は \_\_\_\_\_ **高さ** \_\_\_\_\_ に \_\_\_\_\_ **比例** \_\_\_\_\_ します。 【完答】

2 1mのねだんが70円のリボンがあります。

① 下の表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。

【完答】

長さ(m)	1	2	3	4
代金(円)	70	140	210	280

② 代金が長さに比例するかどうかを調べます。  
下の \_\_\_\_\_ にあてはまる言葉や数を書きましょう。

\_\_\_\_\_ **長さ** \_\_\_\_\_ が2倍、3倍、…になると、それにともなって  
\_\_\_\_\_ **代金** \_\_\_\_\_ も \_\_\_\_\_ **2倍、3倍、…** \_\_\_\_\_ になります。 【完答】

だから、\_\_\_\_\_ **代金** \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ **長さ** \_\_\_\_\_ に \_\_\_\_\_ **比例** \_\_\_\_\_ します。 【完答】

③ みらいさんは、長さが8mのときの代金を、右のような式で求めました。この式でよいわけを説明しましょう。

8mの代金  
70×8



代金は \_\_\_\_\_ **長さ** \_\_\_\_\_ に \_\_\_\_\_ **比例** \_\_\_\_\_ していることから、 【完答】  
長さが \_\_\_\_\_ **8** \_\_\_\_\_ 倍になると、代金も \_\_\_\_\_ **8** \_\_\_\_\_ 倍になるので、70×8となります。

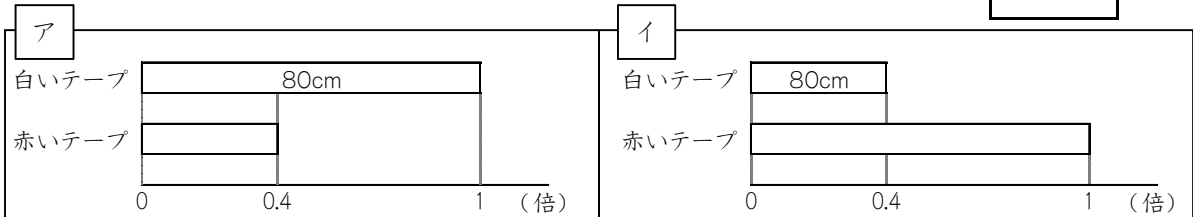
正答数
7 問

年 組 名前

小数のかけ算

- 1 ① 白いテープの長さは、80cmです。  
赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.4倍です。

白いテープと赤いテープの長さの関係を正しく表している図はどちらですか。  
その記号をかきましょう。

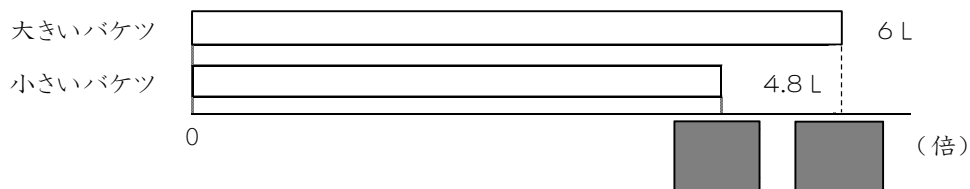


- ② 赤いテープの長さを求める式をかきましょう。また、答えを求めましょう。

式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

- 2 次の問題をよみ、式と答えをかきましょう。

小さいバケツには4.8L、大きいバケツには6Lの水がはいっています。  
小さいバケツの水の量は、大きいバケツの水の量の何倍ですか。



式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

- 3   にあてはまる数をかきましょう。  
また、左と同じように考えて、右の計算をしましょう。

$2.5 \times 36 = 2.5 \times 4 \times 9$

$= ( \quad \times \quad ) \times 9$

$= \quad \times 9$

$= \quad$

**【完答】**

$2.5 \times 28 = \quad$

$= \quad$

$= \quad$

$= \quad$

**【完答】**

年 組 名前

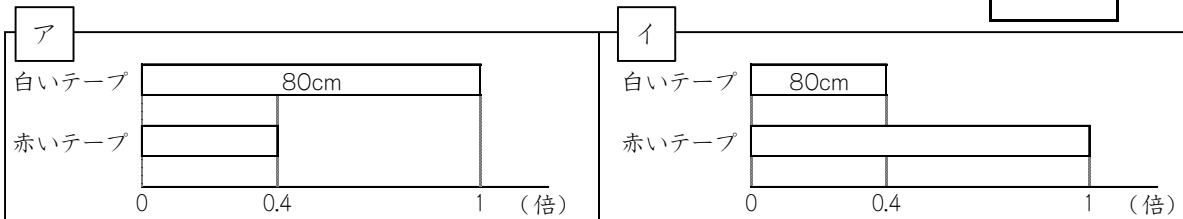
小数のかけ算

7 問

- 1 ① 白いテープの長さは、80cmです。  
赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.4倍です。

白いテープと赤いテープの長さの関係を正しく表している図はどちらですか。  
その記号をかきましょう。

ア

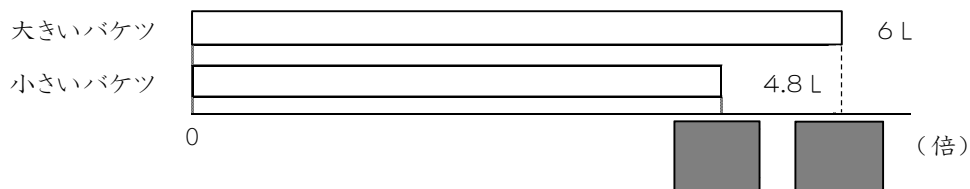


- ② 赤いテープの長さを求める式をかきましょう。また、答えを求めましょう。

式  $80 \times 0.4$  答え  $32\text{cm}$

- 2 次の問題をよみ、式と答えをかきましょう。

小さいバケツには4.8L、大きいバケツには6Lの水がはいっています。  
小さいバケツの水の量は、大きいバケツの水の量の何倍ですか。



式  $4.8 \div 6$  答え  $0.8\text{倍}$

- 3  にあてはまる数をかきましょう。  
また、左と同じように考えて、右の計算をしましょう。

$$2.5 \times 36 = 2.5 \times 4 \times 9$$

$$= (2.5 \times 4) \times 9$$

$$= 10 \times 9$$

$$= 90$$

【完答】

$$2.5 \times 28 = 2.5 \times 4 \times 7$$

$$= (2.5 \times 4) \times 7$$

$$= 10 \times 7$$

$$= 70$$

【完答】



年 組 名前

小数のわり算

8 問

1 □にあてはまる数を入れて、計算しましょう。

①  $1.8 \div 0.9$  【完答】

$\begin{array}{c} \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \\ \square \div \square = \square \end{array}$

②  $4.5 \div 1.5$  【完答】

$\begin{array}{c} \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \\ \square \div \square = \square \end{array}$

2 □には、0でない同じ数が入ります。

計算の答えが□の数より大きくなるものを、下の1から4までの中からすべて選んで、その番号をかきましょう。

【完答】

- |   |                    |   |                    |
|---|--------------------|---|--------------------|
| 1 | $\square \div 0.6$ | 2 | $\square \div 4$   |
| 3 | $\square \div 1.2$ | 4 | $\square \div 0.8$ |

3 商を一の位まで求め、余りをかきましょう。また、答えを確かめましょう。

$$49 \div 2.6$$

< 答えの確かめ >

わる数 × 商 + 余り = わられる数

4 商を一の位まで求め、余りを出します。下の計算はまちがっています。右の□の中に正しい計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 19 \\ 1.7 \overline{) 3.33} \\ \underline{17} \phantom{0} \\ 163 \\ \underline{153} \\ 10 \end{array}$$

5 □の数は、どんな計算で求められますか。式をかきましょう。

㊦  $\square + 24 = 50$

㊩  $\square \div 9 = 7$

$\square = \underline{\hspace{2cm}}$

$\square = \underline{\hspace{2cm}}$

年 組 名前

小数のわり算

8 問

1 □にあてはまる数を入れて、計算しましょう。

①  $1.8 \div 0.9$  【完答】

$$\begin{array}{r} \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \\ \boxed{18} \div \boxed{9} = \boxed{2} \end{array}$$

②  $4.5 \div 1.5$  【完答】

$$\begin{array}{r} \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \\ \boxed{45} \div \boxed{15} = \boxed{3} \end{array}$$

2 □には、0でない同じ数が入ります。

計算の答えが□の数より大きくなるものを、下の1から4までの中からすべて選んで、その番号をかきましょう。 【完答】

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1 □ ÷ 0.6 | 2 □ ÷ 4   |
| 3 □ ÷ 1.2 | 4 □ ÷ 0.8 |

1、4

3 商を一の位まで求め、余りをかきましょう。また、答えを確かめましょう。

$$\begin{array}{r} 49 \div 2.6 \\ \underline{2.6} \phantom{0} \\ 230 \\ \underline{208} \\ 22 \end{array}$$

< 答えの確かめ >

わる数 × 商 + 余り = わられる数

$$2.6 \times 18 + 2.2 = 49$$

4 商を一の位まで求め、余りを出します。下の計算はまちがっています。右の□の中に正しい計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 1.9 \\ 1.7 \overline{) 3.33} \\ \underline{17} \phantom{0} \\ 163 \\ \underline{153} \\ 10 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1 \\ 1.7 \overline{) 3.33} \\ \underline{17} \phantom{0} \\ 163 \end{array}$$

5 □の数は、どんな計算で求められますか。式をかきましょう。

㊦ □ + 24 = 50

㊦ □ ÷ 9 = 7

□ = 50 - 24

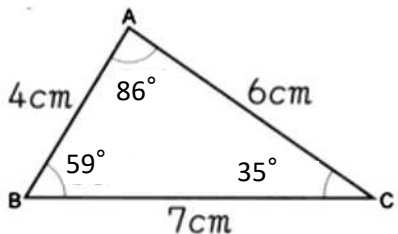
□ = 7 × 9

年 組 名前

合同な図形

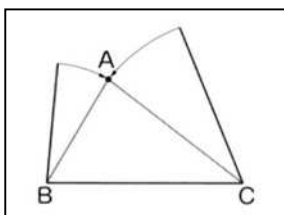
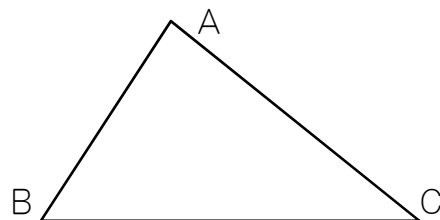
6 問

1 下の三角形と合同な三角形をかきましょう。

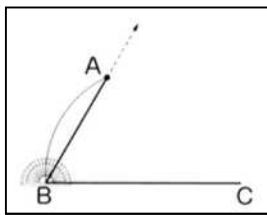


2 右の三角形と合同な三角形をかこうと思います。

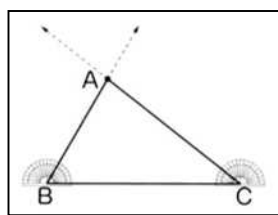
いちろうくん、じろうくん、ともこさんの3人は、  
合同な三角形のかき方を次のように考えました。  
だれの考えなのか線でおすびましょう。



○



○



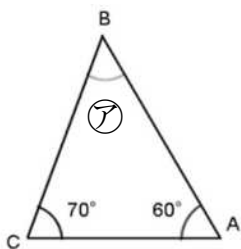
○

<いちろうくん>  
辺BCの長さを決めます。  
角Bの大きさと  
辺ABの長さがわかれば  
頂点Aがきまります。

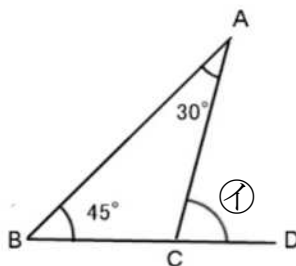
<じろうくん>  
辺BCの長さを決めます。  
角Bと角Cの  
大きさがわかれば  
頂点Aがきまります。

<ともこさん>  
辺BCの長さを決めます。  
辺ABと辺ACの  
長さがわかれば  
頂点Aがきまります。

3 次の図の①、②の角の大きさは、それぞれ何度ですか。



① \_\_\_\_\_



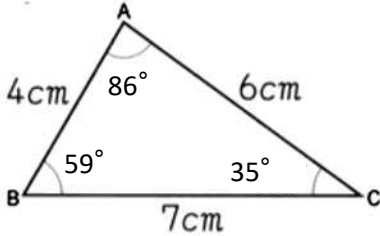
② \_\_\_\_\_

年 組 名前

合同な図形

6 問

1 下の三角形と合同な三角形をかきましょう。

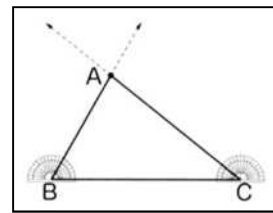
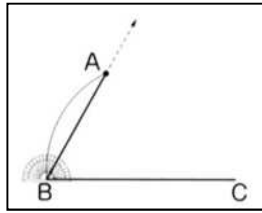
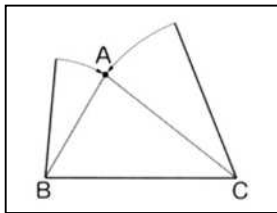
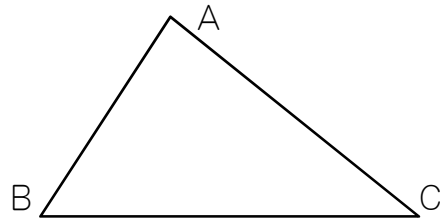


与えられている6つの条件から  
3つの条件を見つけて作図するのが  
ねらいです。多少の誤差は  
許容範囲とします。  
(略)



2 右の三角形と合同な三角形をかこうと思います。

いちろうくん、じろうくん、ともこさんの3人は、  
合同な三角形のかき方を次のように考えました。  
だれの考えなのか線でおすびましょう。

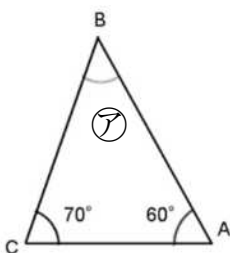


<いちろうくん>  
辺BCの長さを決めます。  
角Bの大きさと  
辺ABの長さがわかれば  
頂点Aがきまります。

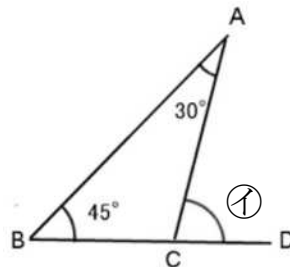
<じろうくん>  
辺BCの長さを決めます。  
角Bと角Cの  
大きさがわかれば  
頂点Aがきまります。

<ともこさん>  
辺BCの長さを決めます。  
辺ABと辺ACの  
長さがわかれば  
頂点Aがきまります。

3 次の図の①、②の角の大きさは、それぞれ何度ですか。



① 50°



② 75°

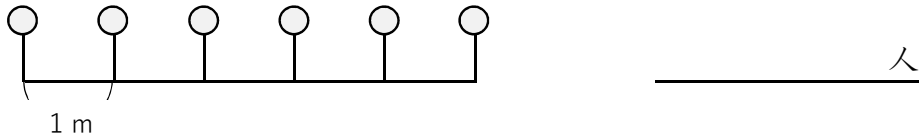
年 組 名前

人文字

7 問

1 子どもが1mおきにならんで、人文字をつります。

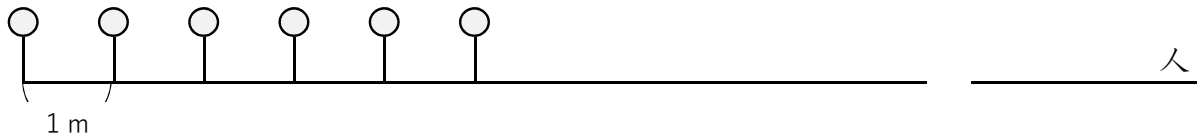
① 5mでは、何人ならびますか。



② ①の、間の数と人数の関係から、どんなことがわかりますか。

\_\_\_\_\_

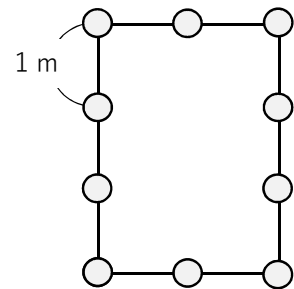
③ 10mでは、何人ならびますか。



2 子どもが1mおきにならんで、アルファベットの「O」の人文字をつります。

① たてが3m、横が2mでは、周りの長さは何mですか。

\_\_\_\_\_ m

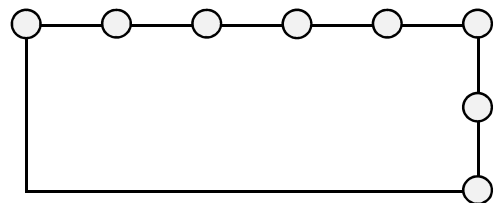


② 子どもは全部で何人ならびますか。

\_\_\_\_\_ 人

③ たてが2m、横が5mでは、子どもは全部で何人ならびますか。

\_\_\_\_\_ 人



④ ①、②、③から、どんなことがわかりますか。

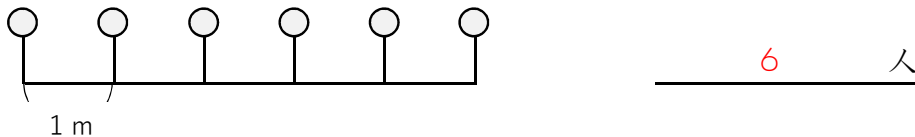
\_\_\_\_\_

人文字

正答数
<div style="border-top: 1px solid black; width: 50px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 24px; margin-right: 5px;">7</span>問                 </div>

1 子どもが1mおきにならんで、人文字をつります。

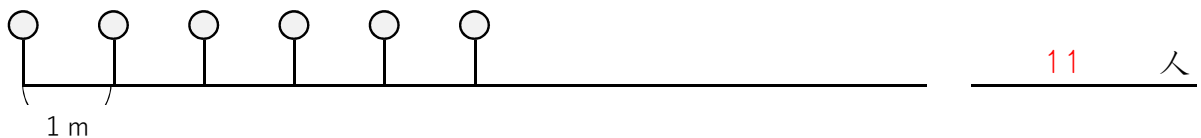
① 5mでは、何人並びますか。



② ①の、間の数と人数の関係から、どんなことがわかりますか。

・ 間の数より人数が 1 多い。 ・ 間の数 + 1 = 人数 など

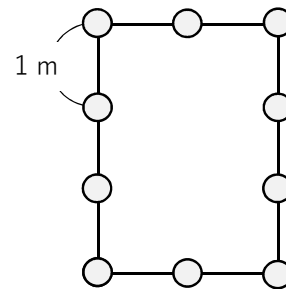
③ 10mでは、何人並びますか。



2 子どもが1mおきにならんで、アルファベットの「O」の人文字をつります。

① たてが3m、横が2mでは、周りの長さは何mですか。

10 m

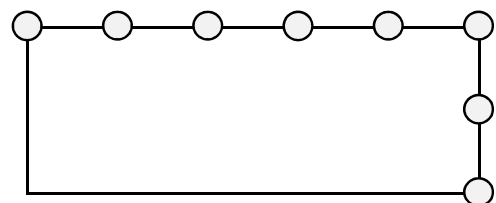


② 子どもは全部で何人並びますか。

10 人

③ たてが2m、横が5mでは、子どもは全部で何人並びますか。

14 人



④ ①、②、③から、どんなことがわかりますか。

・ まわりの長さと同じ。 ・ まわりの長さ = 人数 など